



環境が人を育てる

サンホセ日本人学校 校長 半山章人

コスタリカでは雨期に入り、激しい雨がトタン屋根をたたき、先生方も子どもたちもその音に負けずに授業をしています。この雨は、子どもたちの外での活動を制限しますが、動植物だけでなく、私たちの生活についての断水や停電の危機から救ってくれる、まさに恵みの雨となっています。

その雨の音よりも大きい声で「やねより、たかいこいのぼり、おおきなまごいは…」と歌っている子どもたちの声が小学部1・2年生の教室から聞こえてきました。伝統的な日本文化を子どもたちにと、本校では5月6日にこいのぼり集会を開催しました。全員で運動場にこいのぼりを掲げ、講堂では一人ひとりの今年の目標を発表したり、合奏をしたり、最後は中学部が企画したゲームを楽しんだりしました。中学部の生徒は4人で分担して、司会、企画と率先して行い、責任感や人を思いやる気持ちとともに創造力や統率力など大切な力を育てています。

さて、中学部の生徒と話していると「コスタリカにきて一番感じることは、日本がいに素晴らしい国か」との声が聞こえてきました。子どもたちは、日本と環境の違うこの地で生活しており、日本にはない動植物などに感動するとともに、不便さも感じています。しかし、「環境が人を育てる」と言われますように、変えることのできない環境の中で、子どもたちはこの地でだからこそ経験することがあり、全員で協力しながら遊びや学習を通して、成長しています。ここでのすべての経験が、将来に役立つことを願っています。

また、在外教育施設は、出会いや別れの回数も多い環境です。子どもたちは、コスタリカで、何人の人に出会うのでしょうか。別れは寂しいですが、たくさんの人との出会いから、たくさんのことを学んでほしいと思います。



【こいのぼり集会】



【こいのぼり集会合奏】



【全校帰りの会小4発表】



【アニモタイムなかよく運動】



【砂場の整備 協力】

- 6月 3日(月) 水泳教室①・委員会
- 4日(火) 5時間授業(職員会議:下校 14時)
- 6日(木) ラウニオン市・動植物観察会
- 10日(月) 水泳教室②
- 14日(金) クラブ
- 17日(月) 水泳教室③
- 20日(木) 避難訓練(地震)
- 25日(火) 5時間(研修:下校 14時)
期末テスト範囲発表
- 26日(水) 夕真さんお別れ会
- 29日(土) 日本人会BBQ・フリーマーケット



Bienvenidos!

日常の学校の様子を見に来ませんか?

参観日や学習発表会、運動会だけではなく、ちょっとした学校の行事や様子を見に来ませんか?学校はいつでも開放されています。日常の子供たちの様子をぜひご覧ください!

